

患者さんを守る歯科の感染対策

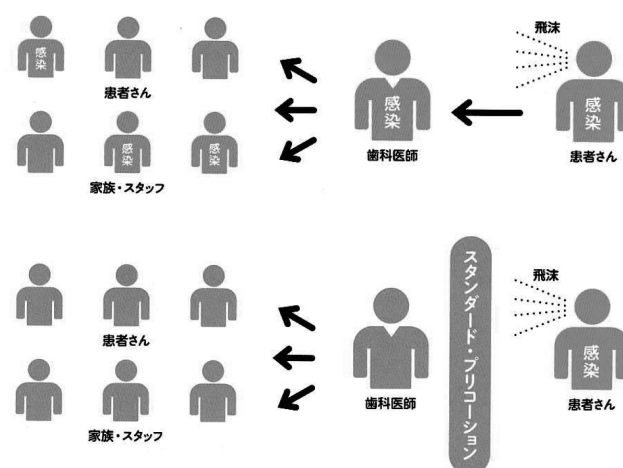
歯科の感染対策、 その基本となっているのは。

感染対策の基本は、スタンダード・プリコーション・です。
スタンダードプリコーションとは歯科診療に従事する人なら誰もが知る細菌ウイルス感染の標準予防策です。

元々はエイズウイルスの感染予防などのために構築され自分がキャリアであることを知らずに受診する患者さんがいる可能性を前提に作られた予防策でこれが新型コロナウイルスに対しても基本的な対策として機能しました。

それでは歯科がどんな風に感染拡大を防いでいるのかその基本内容からご紹介していきます。

スタンダード・プリコーション 「標準予防策」で感染をブロック！



普段も不織布と マスクと手袋

歯科衛生士の仕事に欠かせないのがマスクとグローブ。今こそ様々な医療分野で使われていますが、コロナ前からこれらが標準装備だった医療分野は思えば歯科くらいかもしれません。

歯科で行われているスタンダード・プリコーションの根底にあるのは、「細菌・ウイルス感染の拡大を防ぐこと＝社会貢献」だという考え方です。

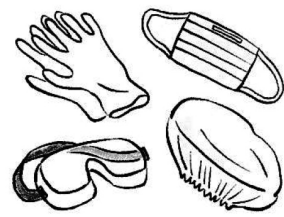
もし患者さんに感染した方がいて、私たちが感染してしまったら、今度は私たちは患者さんにうつしかねませんし、家族や同僚にも感染が拡大しかねません。感染リスクが高いとされる仕事だけに厳重な予防策が必要なのです。

「コロナに立ち向かう医科の方々に歯科が苦勞をかけてはならない」とスタンダード・プリコーションを励行していることが、結果的に歯科医療従事者の感染を防ぎ、ウイルスの媒介をブロックして社会貢献になっているのなら、これほど嬉しいことはありません。

防護具の装着+手指の衛生で感染をブロックします。



日本歯科大学附属病院口腔外科の診療風景。



不織布マスクとグローブ、そのほかゴーグルやフェイスシールド、キャップ、必要に応じてエプロン、ガウンなども使用しています。



アルコール消毒もコロナ禍前から定着しています。



グローブが破れることを想定し、手洗いはしっかりと行っています。



いつもの
感染対策をさらに
徹底しよう！

器具の滅菌、器材の消毒、徹底してます。



消毒

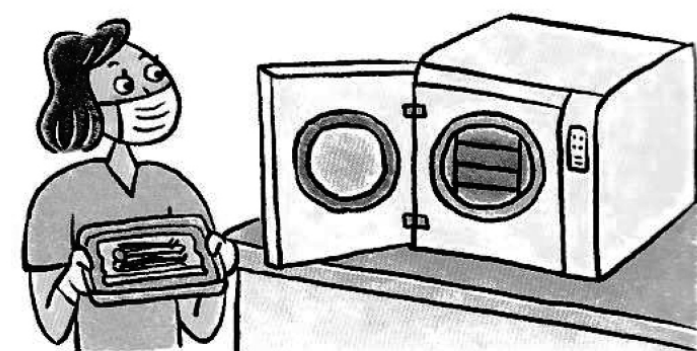


滅菌

使用した器具を高圧高温のオートクレープで滅菌中。現在132度です。扉を開けるときはヤケドに注意！（日本歯科大学附属病院）



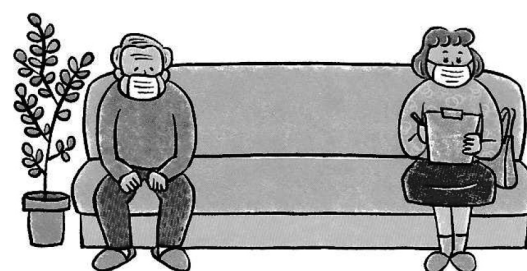
チェアや治療器材などの飛沫の飛びやすい場所や、手で触れる場所を消毒薬で念入りに拭きます。



歯科では、患者さんのお口の中で使用した器具を殺菌、さらに徹底し滅菌処理しています。「滅菌」とは、すべてのウイルスや細菌を完全に死滅させること、医院ごとに滅菌処理のためのオートクレープを備えています。

もうひとつ、歯科のスタンダード・プリコーションとして習慣化されているのが、診療環境の消毒です。細菌やウイルスを不活化する消毒用アルコールや次亜鉛素酸ナトリウムは、コロナ禍以前からの必須アイテムです。

三密対策、得意分野です。



密集・密接の回避

歯科は予約制が多いので、待合室がもともと混み合いにくく、三密対策に有利です。また、感染状況によっては、予約枠を調整して待合室の密集・密接対策を強化させていただきます。



換気で密閉を回避

窓を2カ所開ける、または30分ごとに数分窓を開ける、扇風機や換気扇を使用する、空気清浄機を使用するなど、歯科医院の環境に合わせた対策を取っています。



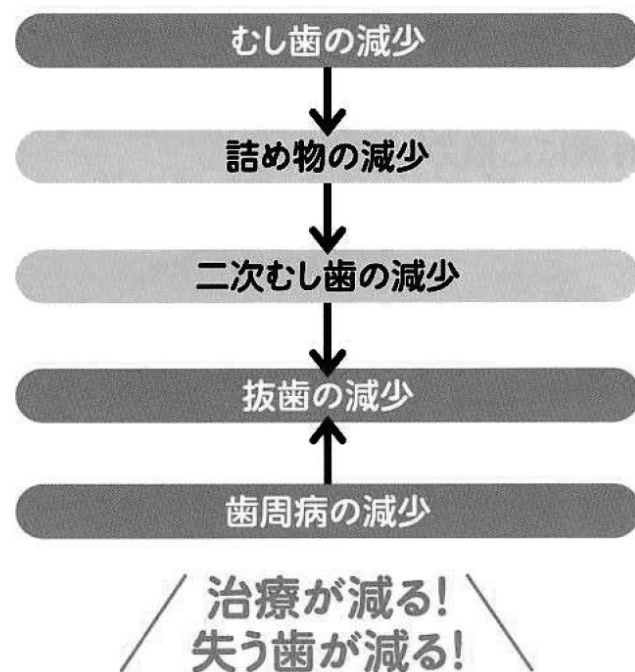
口腔外バキュームを導入しています

治療中に出る飛沫や粉末、患者様の呼気を全て吸い取って排出します。診療室内の空気は清浄な状態を保つことができます。

口腔健康管理ってなに？

（口腔健康管理型の歯科受診では）

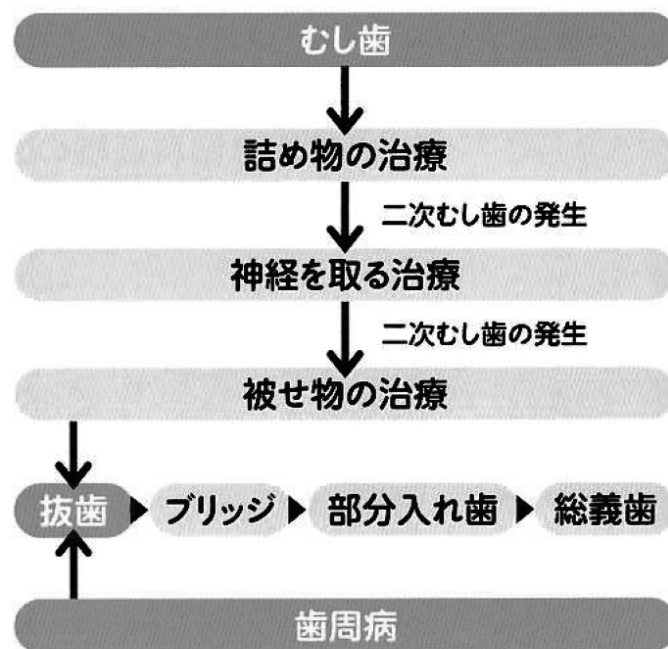
治療＋定期的クリーニング＋定期検診で
むし歯と歯周病の重症化予防！



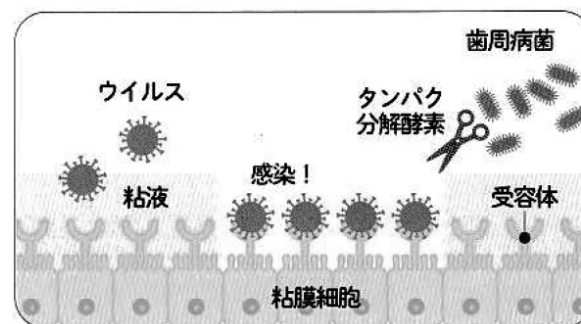
平成30年度診療報酬改定
歯科治療の将来予想（イメージ）を引用改変

（治療中心型の歯科受診では）

痛いときだけ受診をして、
応急的、対症療法的に治療を受ける。



歯周病菌がウイルス感染を誘導？！



歯周病菌のもつタンパク分解酵素が粘液の層を壊し、粘膜細胞の受容体をむき出しにして、細胞への感染を容易にします。



口腔健康管理始めませんか？

歯科に定期的に来院し検診やクリーニングを受けて健康管理をしていた患者さんの場合コロナの影響で受信間隔が空いてもどうにか歯茎に炎症の無い良い状態を持ちこたえていました。

新型コロナウイルス感染症では糖尿病などの基礎疾患を持つ方も重症化と死亡率が23倍になることが報告されておりこれまで以上に体の健康の大切さを感じている方は多いと思います。

歯科と体の健康は関係がないと思われがちですが、近頃では口腔細菌と糖尿病、脳梗塞、心疾患、認知症、誤嚥性肺炎との関わりなど、全身疾患へのお口の健康状態の影響が示唆されています。

お口はウイルスが感染しやすい病気の入り口ですが、それだけにお口の健康を保てば健康の入り口にすることもできます。

歯周病菌は強力なタンパク分解酵素を用い、歯茎を爛れさせますが、この酵素がお口の粘膜の層を破壊し、口腔粘膜の細胞の受容体をむき出しにして、ウイルス感染させていることが分かったのです。

これはインフルエンザウイルスに関する研究ですが新型コロナウイルスの場合もACE2受容体のある細胞に感染し、そうした細胞は口腔粘膜にも多数存在するとされていますので、歯周病菌が新型コロナウイルスの感染を容易にしているとしても不思議ではありません。

「4月からいろいろ変わります。」



夢デンタルクリニックは
「100歳まで美味しく食べて、
楽しくおしゃべりできるステキな歯をお守りする」
ために真に良質な歯科治療をご提供してまいります。
そのために診療システムを一部変更させていただきます。

新規の患者様に関しては、当院が得意としている

- ・折れた歯、割れた歯の治療
- ・インプラント治療
- ・セラミック治療、自費補綴
- ・矯正治療

などの分野の患者様のみ新規の受付を行っております。
保険診療の受付は一旦停止させていただいております。

※定期健診は今まで通り継続しております。

・医院からのお知らせ

4月13日（水）午後休診
（院長 外出のため）

GW 休暇

4月29日（金）～5月8日（日）

・休診期間中の救急はこちらへ

札幌歯科医師会 口腔医療センター
（夜間救急診療）

電話 011-511-7774



夢デン公式LINE
登録お願いします。

LINE

LINE 登録、患者様からも大好評！

ご登録された患者様から

「前日のお忘れ防止通知がとても助かる。

お知らせしてくれてありがとう。」

「予約の変更がとても便利になった。」

「急に痛くなった時に相談できて便利！」

と感謝のお言葉をいただいております。

発行元

夢デンタルクリニック

札幌市西区西野3条7丁目
5-15

☎ 011-667-4618

〈診療時間〉

月・火・木 9:30-18:30

水・金 9:30-17:00

休診日：土・日・祝